

平成30年度

産民学官・政策課題共同研究オープニングセミナー

彩の国さいたま人づくり広域連合では、県・市町村・企業・NPO及び大学等の協働による「産民学官・政策課題共同研究」を実施して、多様な主体が集まり、埼玉の未来を共に考えています。

今年度は「埼玉型の公共空間利活用プロジェクト～地域活性化のための官民連携による社会実験～」 「埼玉の地域資源の再発見・利活用による愛県心醸成プロジェクト～埼玉版ツーリズムの構築～」の2テーマについて、約10か月間にわたり研究を行い、具体的かつ実践的な政策提言を目指しています。

研究をスタートするに当たり、研究員の課題に対する共通認識や理解を深めるとともに、県、市町村、企業、NPO、大学など、多くの方々にそれぞれが抱える課題を解決するきっかけとしてもらうため、「オープニングセミナー」を開催しました。

1 日時：平成30年5月22日（火） 9：45～12：00

2 会場：埼玉県県民健康センター 2階大ホール

3 プログラム、講演者（詳細は[こちら](#)を参照ください。）

1 基調講演

「持続可能な観光地づくりと観光的価値」

講演者：跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授

安島 博幸 氏



2 研究コーディネーターによる講演

(1) 「埼玉型の公共空間利活用を考えるために」

講演者：埼玉大学人文社会科学部 准教授
内田 奈芳美 氏

(2)「埼玉版ツーリズムの構築に向けて」

講演者：東洋大学国際観光学部国際観光学科 准教授
佐野 浩祥 氏



4 参加者数： 148名 62団体

【内訳】

- ・行政 103名 26団体
- ・企業 22名 16団体
- ・NPO等 15名 13団体
- ・大学 5名 4団体
- ・その他 3名 3団体

【参考】平成30年度 産民学官・政策課題共同研究の研究員

(1)「埼玉型の公共空間利活用プロジェクト」：計16名

- ・民間団体 5名 5団体
- ・市町村 8名 6団体
- ・県 3名 1団体

(2)「埼玉の地域資源の再発見・利活用による愛県心醸成プロジェクト」：計16名

- ・民間団体 4名 3団体
- ・市町村 5名 5団体
- ・県 7名 1団体

(3)参加民間団体の内訳

①企業等（順不同）

- ・株式会社武蔵野銀行
- ・公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会
- ・コスモプリント株式会社
- ・さいたま北商工協同組合
- ・すずのや
- ・ヤフー株式会社

②NPO

- ・特定非営利活動法人埼玉情報センター